

科目名：医療的ケア I

対象クラス(専攻/コース)：2学年 介護福祉学科

単位数：2

担当教員名：竹中ツネ

授業形態：講義 / グループワーク

教材：(主教本) 最新介護福祉士養成講座 15「医療的ケア」(中央法規版株式会社)
(副教本) 介護職員による痰吸引等の研修テキスト(一般社団法人 全国訪問看護事業協会)

教員の実務経験：

総合病院、訪問看護、医療安全/リスクマネジメント、医療事故防止対策活動等)。

授業内容(実務経験を活かした指導内容)：

病院内及び在宅に於ける療養者への支援、医療的ケア等の経験を活かして、事例等を通して下記の学習目標が達成できるように授業を展開していく。

学習目的

医療的ケアが必要な人の安全で安楽な生活を支えるという観点から、医療職との連携のもとで医療的ケアを安全・適切に実施できるよう、必要な知識・技術を習得する。

授業内容

- ①医療行為に関する法的理解を深め、介護福祉職による喀痰吸引制度「医療的ケア」について学習する。
- ②医療的ケア実施の基礎と喀痰吸引(基礎的知識・実施手順) 経管栄養(基礎的知識・実施手順)を養う学習とする。

到達目標

- (1) 医療的ケアの必要な人に安全・適切に実施できるよう必要な知識・技術を習得する。
- (2) 医療的ケアの実施に関する制度の概要及び医療的ケアと関連づけた「個人の尊厳と自立」、「医療的ケアの倫理上の留意点について理解する。
- (3) 医療的ケアを実施するための感染予防」、「安全管理体制」等についての基礎的な知識を理解する。
- (4) 医療的ケアについて根拠に基づく手技が実施できるよう、基礎的な知識、実施手順方法を理解する。

評価方法/基準

授業態度(出欠席・姿勢・提出物・使用物品の準備など)、確認テスト・総まとめ試験などの結果を総合的に評価する。(総まとめ試験 70% 確認テスト 10% 授業態度 20%) ※期末試験は60点以上を合格とする。(国家試験合格の確実性を高める為には、80%以上の正答率が必要であり常に80点以上を目標に学習に取り組むこと)

その他、注意事項：

授業を円滑に行うと共に質の高い学習とするために、以下の点について留意すること。

1. 事前学習：毎回の授業前に、授業範囲のページに目を通しておくこと。課題が出た場合は課題を行っておくこと。

2. 事後学習；毎回の授業内容・確認テストを再確認（復習）し、理解を深めておくこと。課題やレポートの提出を指示した場合は、作成し指定期間までに提出すること。

関連する主な検定試験：介護福祉士国家試験

キーワード：医療的ケア（喀痰吸引・経管栄養）、救急蘇生・救急蘇生、事故防止策

<授業計画>

第1週	医療的ケアとは ・制度医療的ケアと喀痰吸引等の背景（テキストP2-11）	講義・課題提示
第2週	喀痰吸引等の制度と概要（テキストP11-21）	講義・確認テスト
第3週	医療的ケアと喀痰吸引等の背景（テキストP21-35）	講義・確認テスト
第4週	安全な療養生活 - ①（テキストP37-43） ・喀痰吸引・経管栄養の安全とリスクマネジメント	講義・確認テスト
第5週	安全な療養生活 - ②（テキストP44-59） ・救急蘇生・救急蘇生の実際	講義・技術確認
第6週	安全な療養生活 - ③（テキストP44-59） ・安全な療養生活・健康状態観察	講義・確認テスト
第7週	清潔と保持と感染予防—①（テキストP62-67） ・感染予防（地域集団、施設、組織）	講義・課題提示
第8週	健康状態の把握—①（テキストP79-86） ・身体・精神の健康、健康状態を知る項目（VS等）	講義・確認テスト
第9週	健康状態の把握—②（テキストP87-89） ・急変状態時の観察、報告、応急手当、記録など	講義・課題提示
第10週	清潔と保持と感染予防—①（テキストP68-77） ・介護福祉職の感染予防、消毒と滅菌	講義・確認テスト
第11週	喀痰吸引（基礎知識・実施手順）概論—①（テキスト P94-136） ・高齢者・障害児・者喀痰吸引概論	講義・課題提示
第12週	喀痰吸引（基礎知識・実施手順）概論—②（テキストP94-136） ・高齢者・障害児・者喀痰吸引概論	講義・課題提示
第13週	喀痰吸引（基礎知識・実施手順）概論—③（テキスト P94-136） ・高齢者・障害児・者喀痰吸引概論	講義・課題提示
第14週	喀痰吸引（基礎知識・実施手順）—③（テキストP94-138） ・高齢者・障害児・者喀痰吸引概論	講義・課題提示
第15週	高齢者・障害児・者喀痰吸引実施手順解説—①（テキスト P138-154） 喀痰吸引時の器具・器材としくみ、清潔の保持・吸引技術の留意点	講義・課題提示

第16週	高齢者・障害児・者喀痰吸引実施手順解説―②（テキストP154-159） 喀痰吸引時の器具・器材としくみ/清潔の保持・吸引技術の留意点 講義・確認テスト
第17週	高齢者・障害児・者への喀痰吸引実施手順解説―③（テキストP2-158） 喀痰吸引総まとめ 講義・復習
第18週	経管栄養（基礎的知識・実施手順）概論―①（テキスト P164-175） 高齢者・障害児・者の経管栄養の概論 講義・確認テスト
第19週	経管栄養（基礎的知識・実施手順）概論―②（テキストP175-181） 注入する栄養剤に関する知識・実施上の留意点 講義・課題提示
第20週	経管栄養（基礎的知識・実施手順）概論―③（テキストP175-181） 注入する栄養剤に関する知識・実施上の留意点 講義・確認テスト
第21週	経管栄養（基礎的知識・実施手順）概論―④（テキストP181-195） 注入中・後の安全確認、急変時の対応・事故防止策 講義・確認テスト
第22週	経管栄養（基礎的知識・実施手順）概論―⑤（テキストP181-195） 注入中・後の安全確認、急変時の対応・事故防止策 講義・確認テスト
第23週	経管栄養（基礎的知識・実施手順）実施時の手順解説―①（テキストP200-204） 経管栄養の器具・器材としくみ、清潔の保持 講義・確認テスト
第24週	経管栄養（基礎的知識・実施手順）実施時の手順解説―②（テキストP205-212） 注入する栄養の技術と留意点 講義・課題提示
第25週	経管栄養（基礎的知識・実施手順）実施時の手順解説―③（テキストP205-212） 注入する栄養の技術と留意点 講義・課題提示
第26週	経管栄養（基礎的知識・実施手順）実施時の手順解説―④（テキストP222-219） 注入中・後の安全確認、急変時の対応・事故防止策 講義・確認テスト
第27週	経管栄養（基礎的知識・実施手順）実施時の手順解説―⑤（テキストP222-219） 注入中・後の安全確認、急変時の対応 講義・確認テスト
第28週	経管栄養（基礎的知識・実施手順）実施時の手順解説―⑥（テキストP218-219） 事故防止策 報告及び記録など 講義・課題提示
第29週	経管栄養（基礎的知識・実施手順）実施時の手順解説―⑦（テキストP164-218） 経管栄養の総まとめ 講義・復習
第30週	総まとめ（第1週～14週までの内容） 試験・解説

(注釈)

授業計画については、学生の知識の定着・習熟度などにより変更する場合があります。